

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (美原区)	2,885		1
	企画総務課	区域まちづくり事業(美原区)	18,995		3
	企画総務課	市民活動施設運営事業(美原区)	87		8
	自治推進課	地域安全推進事業(美原区)	7,308		10
	自治推進課	自治会活動推進事業(美原区)	29,180		12
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	介護予防普及啓発事業(美原区)	3,686		14
美原保健福祉総合センター	美原保健センター	健康都市づくり関連事業(美原区)	600		16

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		区役所フロアマネージャー設置事業（美原区）			事業番号		217-004
担当部署名		美原区役所	局	部	企画総務		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	—		施策	—		
				取組の方向性	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			有	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
				取組						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
				現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			無						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区						
6	事業の対象			美原区民をはじめとする区役所来庁者				対象数	単位	
								40,000	人	
7	事業の目的			フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。						
8	事業内容			<フロアマネージャーの具体的な業務内容> ・来庁者への笑顔でのあいさつ、声かけ ・来庁者の目的窓口への同行案内 ・「美原区おくやみ手続き〜寄り添い〜」手続き来庁者案内等 ・高齢者・障害者の介助 ・区役所内イベント等の案内 ・車いす、ベビーカーの貸出受付等						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先			リアンコーポレーション株式会社						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	区役所来庁者に対するアンケート (フロアマネージャーの案内のわかりやすさ)	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	95	100		
			達成率	95%	100%		
	当該指標を選定した理由		対応を受けた市民からの直接の意見であり、アンケートにより成果が視覚的に数値化できるため				
目標値の設定根拠・算出方法		来庁者対象の「窓口アンケート」において、「説明はわかりやすいですか」に「はい」と答えた人の割合					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	対応件数	件	目標値	12,000	13,200	13,200	
			実績値	13,262	13,200		
			達成率	111%	100%		
	当該指標を選定した理由		来庁者対応件数を指標とすることが、当該事業の実績把握として最も適していると判断したため				
目標値の設定根拠・算出方法		窓口への同行案内、申請書記入補助など					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（美原区）	事業番号	217-004
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費（a）	2,874	2,874	2,874	3,786	2,885
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	2,874	2,874	2,874	3,786	2,885

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	委託料	R7	予算	3,786	3,786			R7	予算			
		R8	予算	2,885	2,885			R8	予算			
		R7	予算					R7	予算			
		R8	予算					R8	予算			
		R7	予算					R7	予算			
		R8	予算					R8	予算			
		R7	予算					R7	予算			
		R8	予算					R8	予算			
		R7	予算					R7	予算			
		R8	予算					R8	予算			
		R7	予算					R7	予算			
		R8	予算					R8	予算			

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置。
	R8	各区が、それぞれの区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。
	R9以降	各区が、それぞれの区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	フロアマネージャー業務は、最低限度の人員で実施しており、平成24年度からは、実施時間を短縮し、経費の削減に努めている。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				区域まちづくり事業（美原区）		事業番号	
担当部署名				美原区役所		局	
						部	
						企画総務	
						課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	—		施策	—	
				取組の方向性	—				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
	有		現状値	—			目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3	
				取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			美原区ビジョン2030					
3	事業開始年度			平成 28 年度		点検対象年度		令和 12 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)								

事業の概要

5	事業の実施主体	美原区		
6	事業の対象	美原区民	対象数	単位
			36,220	人
7	事業の目的	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。		
8	事業内容	より地域の実情や意見を踏まえた効果的な事業の推進を図るため、区政策会議等から提案があった事業をはじめ、区域のニーズに即した事業を区の裁量で実施する。 【ハード事業】 １．道路や歩道の整備・改良など ２．公園施設の整備・改修など ３．その他、臨機の対応が必要な事業 【ソフト事業】 １．区域の活性化及び特色ある区域づくりに資する事業（みはら区民まつり、美原区の“みんなで”魅力発信推進事業など）		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先	委託業務受注者、実行委員会		
10	公民連携・協働事業	自治会、民間企業、大学		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区の基本計画の実現に沿った政策効果を発揮						
	当該目標を設定した理由	区域まちづくり事業の実施により区の政策効果を向上させるため					
	目標に対する実績						
12	定性的な活動目標						
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施						
	当該目標を設定した理由	区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となって区域の実情に応じた事業を実施					
	目標に対する実績						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（美原区）	事業番号	217-005
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	12,527	13,803	17,906	19,774	18,995
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	12,527	13,803	17,906	19,774	18,995

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	区域環境整備業務	R7	予算	3,500	3,500		謝礼金	R7	予算	638	638	
		R8	予算	2,000	2,000			R8	予算	628	628	
	区域まちづくり事業委託	R7	予算	1,386	1,386		会場等借上料	R7	予算	330	330	
		R8	予算	1,402	1,402			R8	予算	380	380	
	負担金	R7	予算	10,119	10,119		その他（その他報償費、旅費、食糧費、役務費）	R7	予算	266	266	
		R8	予算	11,000	11,000			R8	予算	357	357	
	消耗品費	R7	予算	2,546	2,546			R7	予算			
		R8	予算	2,397	2,397			R8	予算			
	印刷製本費	R7	予算	989	989			R7	予算			
		R8	予算	831	831			R8	予算			

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	区民ニーズなどを踏まえた事業を実施
	R8	区民ニーズなどを踏まえた事業を実施
	R9以降	区民ニーズなどを踏まえた事業を実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>区民ニーズなどを踏まえながら、主体的に区域の特色に応じた事業を実施する。これまで実施している区民参加・区民協働による事業をさらに発展させ、民間事業者等とも連携しながら多角的に事業実施に取り組んでいくなど、より一層、区が区域の特色に応じた事業を実施するために予算を要求するもの。</p> <p>（個別事業については、参考資料を参照）</p>
----	---------	--

区域まちづくり事業(美原区)

(千円)

	ソフト・ハード	新規・拡充	事業名	事業概要(R8)	R8要求額	R7要求額
1	ソフト		美原区の“みんな”で魅力発信推進事業	<p>○美原区古代米プロジェクト 「美原の古代米」を活用した農業体験イベント・特産品開発などに取り組み、区の特色である「農業」と「歴史」をPRする。</p> <p>○まち歩き魅力発見マップ・ガイドマップ 美原区の観光スポットや特産品である古代米の取扱店を紹介し、市内外へ美原区の魅力を発信するため、まち歩き魅力発見マップを作成配布する。また、生活で困ったときの問い合わせ先などを紹介するガイドマップを作成配布する。</p> <p>○SNSでの情報発信 SNS等を通じてイベントやスポットなど美原区の魅力を市内外に発信し、美原区に訪れたい、住み続けたいと思う人を増やしていく。</p> <p>○美原区家庭学習推進事業 区内小中学校と連携し、自主学習ノート活用の取組を支援し、児童・生徒の家庭における学習習慣の定着を図る。</p> <p>○美原区読書習慣形成事業 市民等から寄贈された本を使って、こどもが多くの本に触れられる機会を作る「美原まちなか文庫」を運営する。また、定期的に読み聞かせ会を行う。</p> <p>○その他 大型商業施設との連携による情報発信や区役所6階展望ロビー活用やアートフェア参加による美原区の魅力発信を行う。</p>	3,890	3,922
2	ソフト		美原区ブックスタート事業	<p>美原保健センターで行われる4カ月児健診時(各月1回)に、保護者と赤ちゃんに絵本の読み聞かせを実施し、保護者へ絵本の読み聞かせの方法や効用等についての啓発を行う。また、読書習慣形成事業(美原まちなか文庫)と連携した取組を行う等、継続した取り組みとして実践してもらえるようなはたらきかけを重層的に行う。</p>	221	188
3	ソフト		第22回(2026年)みはら区民まつり	<p>ステージでの催し、模擬店、各種啓発等を区民協働で企画・運営する。</p>	6,000	5,031
4	ソフト		第31回(令和8年度)みはら芸術展	<p>公募による芸術作品の展覧会「第31回(令和8年度)みはら芸術展」を開催する。</p>	1,400	1,500

5	ソフト		自主防災活動推進事業	美原区域の自主防災組織に対して、防災力強化のために必要な活動支援を行い組織の充実を図る。	3,500	3,500
6	ソフト		美原区子育てキラキラプロジェクト事業	<p>○子育て支援ピアサポート事業 0歳の赤ちゃんとその保護者対象の「赤ちゃんあつまれ!!」、未就学児をもつおおむね35歳以上の保護者とそのこども対象の「大人ママあつまれ!!」等を行う。</p> <p>○親子で楽しむ趣味Club 既存の子育て講座やイベント等に参加していない子育て家庭が参加できるように、子育て中の保護者の趣味等に焦点を当てた趣味Clubを実施し、育児ストレスの軽減や悩みの相談ができるような環境を整え、参加者同士の交流促進を行う。</p> <p>○美原区子育て応援！わくわくMAP活用事業 地域の子育て資源や子育て支援情報を掲載した「美原区子育て応援！わくわくMAP」の更新・増刷を行い、乳児家庭全戸訪問で配布することで子育て家庭に確実に子育て支援情報を届ける。</p> <p>○専門職による子育て相談事業 子育て相談の入り口を広げるため、来所・電話による子育て相談に加え、随時オンライン相談「くもり のち 晴れ」を行う。また、専門性の高いアドバイザー等を交え、不登校など課題を抱える子育て中の保護者向けのお話し会「学校に行きづらいお子さんがいる保護者向けお話し会」を通じ、職員の専門的支援のスキル向上と、保護者が子どもとの関わりについて学ぶ機会を設定する。</p> <p>○産学官連携事業 区内にある大型商業施設と連携し、子育てに関する情報発信・啓発等を行う。また、区内にある大学と連携し、子育て中の保護者やこども同士が交流する場の提供を行い、大学の持つ育児の専門知識を活用しながら学生・支援者・保護者のそれぞれのスキルアップが図れる取組を行う。</p>	942	942
7	ソフト	拡充	美原区フレイル予防事業	<p>○フレイル予防に取り組むことができる講座を開催する(いきいきかみかみ百歳体操を含む)。</p> <p>○地域の高齢者が身近な場で集い、継続して体操に取り組める環境を整備する。</p> <p>○フレイルについて啓発活動を実施する。</p>	540	705

8	ソフト		区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、区長の裁量により、年度途中に必要となった新規事業等を実施する。	502	486
9	ハード		区域環境整備事業	年度途中に発生する道路や公園の整備など、区域の環境整備等にかかる事案について、区役所予算を活用し、区長の裁量により事業所管課に対応を依頼することで、より一層住民ニーズに即した区域の環境整備の推進を図る。	2,000	3,500
	要 求 額 合 計				18,995	19,774

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				事業番号		217-012	
担当部署名				局	部	企画総務	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略			施策			
				取組の方向性						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			有	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
				取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進					
寄与 する KPI		有・無	指標名	—						
			現状値	—		目標値	—			

2	関連計画	－		
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 12 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市美原区民プラザ管理運営要領		

事業の概要

5	事業の実施主体	美原区					
6	事業の対象	市民による自発的で公益性及び非営利性を有する活動を行い、又は行おうとする団体。				対象数	単位
						106	団体
7	事業の目的	NPO法人や任意団体への支援を通じて市内における市民活動の裾野を広げ、法人・組織としての力量の向上に寄与するとともに、全庁的に市民協働を進めることにより、真の市民自治を実現することを目的としている。					
8	事業内容	市民活動を行う団体が打ち合わせなどに利用できるミーティングスペース、印刷機・紙折り機等を備えた作業スペースを設置し、「活動を支援する場の提供」を行っている。					
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 令和12年度
	区民プラザ 利用者数	人	目標値	350	350	600	600
			実績値	534	562		
			達成率	153%	161%		
	当該指標を選定した理由	市民団体等が活動を行う場の提供として利用者数の増減を把握し、市民活動の支援に対する貢献度を確認することができるため。					
		目標値の設定根拠・算出方法					
		現状実績の500人台を踏まえ、利用拡大をめざし600人を設定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	区民プラザ 利用登録団体数	団体	目標値	110	110	110	
			実績値	106	106		
			達成率	96%	96%		
	当該指標を選定した理由	利用登録団体の増減を把握し、市民活動の支援に対する貢献度を確認することができるため。					
		目標値の設定根拠・算出方法					
		前年度目標値と同数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	市民活動施設運営事業（美原区）	事業番号	217-012
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	0	0	43	87	87
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ 資料等複写徴収金 ）	0	0	16	20	20
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	0	0	27	67	67

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	通信運搬費	R7	予算	11	8			R7	予算			
		R8	予算	11	11			R8	予算			
	消耗品費	R7	予算	53	40			R7	予算			
		R8	予算	53	33			R8	予算			
	修繕料	R7	予算	23	19			R7	予算			
		R8	予算	23	23			R8	予算			
		R7	予算					R7	予算			
		R8	予算					R8	予算			
		R7	予算					R7	予算			
		R8	予算					R8	予算			

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	H18 美原区民プラザ開設 R2 運営管理の見直し
	R8	継続実施
	R9以降	利用実態等を踏まえ、運営にかかる諸事項を検討

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	市民活動グループ等が資料作成等に利用できる印刷機や紙折り機を備え、市民活動を活性化するという事業目的に向けて効果を上げている。地域の需要が高く利用者数も増加しており、市民活動に対して貢献できているため、設備を維持するための予算を要求するものである。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		地域安全推進事業(美原区)		事業番号		217-009	
担当部署名		美原区役所	局	部	自治推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～	施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
				取組の方向性	①防犯環境の整備			
		寄与する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）			
	有		現状値	852件（2024年）	目標値	750件（2030年度）		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(6)平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1	
				取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置			
寄与する KPI		有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）				
		現状値	852件（2024年度）	目標値	750件(2030年)			
2	関連計画			－				
3	事業開始年度			平成 12 年度	点検対象年度	令和 12 年度		
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			・堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 ・堺市暴力団排除条例				
事業の概要								
5	事業の実施主体			本庁・各区				
6	事業の対象			美原区民（特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等）、事業者、地域団体等	対象数	36,432	単位 人	
7	事業の目的			堺市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。				
8	事業内容			○防犯環境の整備 ・校区自治会活動推進補助金において、地域(校区自治連合会)が実施する防犯灯や防犯カメラ設置補助を実施。 ・戦略的に整備を行った公設防犯カメラの運用。 ・行政主導で設置した戦略的防犯灯の維持管理を実施。 ・自治会が設置している蛍光灯型防犯灯のLED化を促進するため、LED防犯灯への更新補助を実施。 ・地域設置防犯カメラの公設化に関する調査及び協議を実施。 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用の一部補助等を実施。 ○広報啓発活動 ・広報紙やホームページ等での各種防犯情報の発信、警察や関係団体との連携による防犯キャンペーン等を実施。 ○特殊詐欺被害防止 ・特殊詐欺の被害が特に多い高齢者世帯を対象として、警察や地域等と連携して自動通話録音機の無償貸与を実施。 ・特殊詐欺被害撲滅への決意表明を契機とした、「さかい運動」※を基軸とした啓発の強化及び特殊詐欺の発生状況に応じた迅速な対策を実施。 ※「さかい運動」とは、「詐欺と疑ってみる」、「確認や相談をする」、「一旦、電話を切る」の頭文字「さかい」を合言葉に、特殊詐欺被害を防ぐ運動。 ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先			校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等				
10	公民連携・協働事業			－				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	大阪重点犯罪認知件数（大阪府警察が認知した大阪重点犯罪の件数） ※目標値及び実績値は、1～12月で算出	件	目標値	34	35	45	41
			実績値	49	49		
			達成率	69%	71%		
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪は大阪府民が著しく不安を感じる犯罪として、大阪府警察が指定し住民生活に身近な犯罪の状況を示すものであり、当該件数の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	大阪府内の市町村において中位となる件数を目標値として設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	戦略的公設防犯カメラの設置台数	台	目標値	14	14	14	
			実績値	14	14		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数の減少に寄与する取組であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	美原区における戦略的公設防犯カメラの設置・運用台数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域安全推進事業(美原区)	事業番号	217-009
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		2,123		2,477		9,402		7,329		7,308			
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 ()						6,887		4,500		4,500			
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		2,123		2,477		2,515		2,829		2,808					
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源
		青色防犯パトロール活動補助金		R7	予算	355	355	戦略的公設防犯カメラ電気使用料	R7	予算	41	41			
				R8	予算	355	355		R8	予算	61	61			
		青色防犯パトロール車両修繕補助金		R7	予算	200	200	戦略的公設防犯カメラその他使用料及び賃借料	R7	予算	14	14			
				R8	予算	200	200		R8	予算	14	14			
		堺市防犯事業補助金		R7	予算	684	684	戦略的防犯カメラ保守管理業務	R7	予算	－	－			
				R8	予算	688	688		R8	予算	150	150			
		LED防犯灯更新補助金		R7	予算	4,500	0	需用費	R7	予算	100	100			
R8	予算			4,500	0	R8	予算		200	200					
戦略的公設防犯カメラ機械・機器等借上料		R7	予算	1,383	1,383	その他報償費等	R7	予算	52	52					
		R8	予算	886	886		R8	予算	254	254					
債務負担行為										(単位：千円)					
15	期間		R ~ R				要求額								

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		自治会活動推進事業（美原区）			事業番号		217-011
担当部署名		美原区役所	局	部	自治推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現		
				取組の方向性	①防犯環境の整備					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）					
			有	現状値	852件（2024年）		目標値	750件（2030年度）		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(17)パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.17		
				取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
				現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			昭和 51 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市自治会活動推進補助金交付要綱等						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区、各校区自治連合会						
6	事業の対象			校区自治連合会等（自治会活動を推進している団体）				対象数	単位	
								6	校区	
7	事業の目的			自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。						
8	事業内容			○自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、「校区自治会活動推進補助金」等による支援を実施し、自治会が地域の実情に応じて柔軟に活動を行える環境の整備を推進。 ○持続的な自治会の運営を支援するため、自治会の負担軽減や新規転入者及び若い世代へのアプローチ、地域コミュニティの活性化等、自治会加入促進に関する取組を実施。また、自治会員が自治会活動に安心して取り組める環境の整備を目的として堺市自治会活動保険補助金を支出。 ○自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出。 ○犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援を実施。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—						
9	主な支出先			堺市自治連合協議会・校区自治連合会						
10	公民連携・協働事業			—						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	自治会加入率	%	目標値	71	71	61	61
			実績値	64	61		
			達成率	90%	86%		
	当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため				
目標値の設定根拠・算出方法		自治会加入率は減少しているが、改善に向けた取組を行い、その効果により前年度比で現状維持となることをめざし、目標値を設定している。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	自治会加入促進に資する各種取組の実施件数	回	目標値	14	15	15	
			実績値	15	15		
			達成率	107%	100%		
	当該指標を選定した理由		自治会加入促進に資する各種取組を実施することにより、自治会加入率の維持・向上に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		目標値＝過去の実績の最大値					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	自治会活動推進事業（美原区）	事業番号	217-011
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
				決算		決算		決算		予算		予算要求			
		事業費 (a)			24,380		22,086		23,947		24,371		29,180		
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 ()													
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源			24,380		22,086		23,947		24,371		29,180				
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源
				R7	予算	13,106	13,106				R7	予算	40	40	
		校区自治会活動推進補助金			R8	予算	13,156	13,156	役務費	R8	予算	40	40		
					R7	予算	234	234			R7	予算			
		自治会活動推進補助金（区協議会補助金）			R8	予算	234	234	R8		予算				
					認定防犯灯電気料金支援金	R7	予算	10,843	10,843		R7	予算			
		R8	予算	15,602		15,602	R8	予算							
		自治会施設賠償責任保険補助金			R7	予算	100	100		R7	予算				
					R8	予算	100	100		R8	予算				
		需用費			R7	予算	48	48		R7	予算				
R8	予算				48	48	R8	予算							
債務負担行為										(単位：千円)					
15	期間			R ~ R				要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。令和7年度には地域の意見を踏まえ、補助対象事業ごとに設けていた区分を撤廃し、より柔軟に補助金を活用できるよう制度の見直しを実施。 ・自治会加入促進の支援については、これまで行ってきた取組に加え、自治会加入促進に関する地域の取組事例集の作成や自治会活動に積極的に取り組む職員へのインタビュー、自治会が勧誘時に活用できる自治会活動紹介用リーフレットのテンプレート作成など、新規の取組を実施。
	R8	<ul style="list-style-type: none"> ・校区自治会活動推進補助金について、引き続き、地域の意見を踏まえより良い制度となるよう検討する。 ・自治会加入促進の支援について、これまでの取組の効果等を検証した上で、より効果的な取組を検討する。
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、補助金の支出等を通じて地域住民による自主的な活動を支援するもの。</p> <p>各地域において、行政や警察等と連携・協働した取組が積極的に進められることで、安全・安心の向上が図られ、住民同士のつながり強化や多様な主体の協働の促進が期待されることから、自治会活動の推進に必要な経費を要求する。</p>
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		介護予防普及啓発事業（美原区）			事業番号		217-015
担当部署名		美原区役所	局	美原保健福祉総合センター	部	美原保健センター	課

Ⅰ．基本情報									
事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well－being～		施策	(3) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
				取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	新規要支援・要介護認定者の平均年齢				
	堺市SDGs 未来都市計画		有	現状値	80.2歳（2023年度）		目標値	81.7歳(2030年度)	
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8	
				取組	地域包括ケアシステムの推進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画					
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 12 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			介護保険法					
事業の概要									
5	事業の実施主体			各区					
6	事業の対象			要介護認定申請をした高齢者で非該当と決定された者				対象数	単位
								31	人
7	事業の目的			高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防（介護予防）を図ることを目的としている。					
8	事業内容			保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつの恐れがある高齢者に対して訪問する。 訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言行う。 一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については複合型介護予防教室につなげる。 複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施している。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先			なし					
10	公民連携・協働事業								

Ⅱ．事業の目標								
事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度	
	複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	48	48	72	72	
			実績値	83	111			
			達成率	173%	231%			
	当該指標を選定した理由		教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。					
	目標値の設定根拠・算出方法		定員と実績をもとに算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度		
	非該当者被訪問等実人数	人	目標値	30	30	30		
			実績値	29	30			
			達成率	97%	100%			
	当該指標を選定した理由		訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。					
	目標値の設定根拠・算出方法		経年の非該当者数と実績をもとに算出					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	介護予防普及啓発事業（美原区）	事業番号	217-015
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)				
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
				決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)			2,680		2,688		3,286		3,419		3,686	
		国支出金			685		671		869		854		921	
		府支出金			334		335		411		427		460	
		市債			0		0		0		0		0	
		その他（ 社会保険診療報酬支払基金 ）			723		725		887		923		995	
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0		0		0		0	
一般財源			938		957		1,119		1,215		1,310			
事業費の内訳												(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	
				R7	予算	2,322	819			R7	予算			
		R8	予算					2,507	899					R8
		会計年度任用職員報酬	R7	予算	887	317	R7	予算						
			R8	予算				969			346	R8	予算	
		期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R7	予算	158	59	R7	予算						
			R8	予算				158			59	R8	予算	
		旅費（通勤費）	R7	予算	52	20	R7	予算						
			R8	予算				52			6	R8	予算	
		消耗品費	R7	予算			R7	予算						
R8	予算		R8	予算										
	R7	予算			R7	予算								
	R8	予算				R8			予算					
債務負担行為												(単位：千円)		
15	期間			R ～ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	保健センターの介護予防専門職として新たな介護予防事業の企画・実施に加え、関係機関との連携強化にも注力した。 R7年度もフレイルの進行を予防する業務も関係機関と連携して拡充。望まれる費用対効果を上げている。
	R8	フレイル予防のニーズの高まりを受け、地域課題に対応した形で介護予防事業の展開に注力していく。
	R9以降	高齢化率の進展が予想される。当事業を活用して高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防（介護予防）に寄与する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>個別・集団支援に加え、高齢者を取り巻く関係機関との連携にも尽力することを通じて前期高齢者の要支援認定率の減少に寄与している。</p> <p>今後の方向性として、高齢者にとっては、身近な通いの場で、仲間とともに定期的に介護予防に取り組むことが、重要である。</p> <p>引き続き、通いの場等集まる取組にとどまらず、様々な手法を使って、社会参加や地域づくりにつながる多様な取組についても検討し関係機関とともに事業展開を検討していく。</p>
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		健康都市づくり関連事業（美原区）			事業番号		217-016
担当部署名		美原区役所	局	美原保健福祉総合センター	部	美原保健センター	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
				取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			有	現状値	—			目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を			ターゲット	3.4	
				取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			現状値	—			目標値	—		

2	関連計画	さかい健康プラン		
3	事業開始年度	平成 17 年度	点検対象年度	令和 12 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	健康増進法		

事業の概要

5	事業の実施主体	美原区健康のつどい実行委員会		
6	事業の対象	美原区民	対象数	単位
			36,432	人
7	事業の目的	市民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。		
8	事業内容	みはら区民まつりと同時開催とする。 体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。 さまざまな年齢層に関心を持っていただくために、子ども向けのブースなども工夫して実施する。 また、市民の健康関連自主活動グループなどの協力をいただくことで、市民目線で実施することを心がける。		
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		
9	主な支出先	美原区健康のつどい実行委員会		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	アンケートで「健康のつどいに参加して生活習慣を変えようと思いましたか」に「思う」と回答した40歳以上の割合	%	目標値	65	65	65	65
			実績値	71	60		
			達成率	109%	92%		
	当該指標を選定した理由	健康寿命の延伸とQOLの向上には、自ら健康管理を行い生活習慣の見直しが重要であり、そのための意識づけの場となっているかを成果指標とした。					
12	目標値の設定根拠・算出方法	健康意識に関する意識調査（H26年 厚生労働省）の「普段から健康に気をつけるよう意識しているか」の設問で意識している人の割合が、40～64歳で49.8%、65歳以上で69%を参考に設定した。					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	健康のつどいの参加人数	人	目標値	3,500	3,500	2,500	
			実績値	3,192	2,800		
			達成率	91%	80%		
	当該指標を選定した理由	市民の健康づくり意識を育成するため健康関連の情報提供を目的としているため、各コーナーにて情報提供を行った人数を指標とした。					
	目標値の設定根拠・算出方法	健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（美原区）	事業番号	217-016
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	0	587	591	600	600
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）	0	587	591	600	600
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	0	0	0	0	0

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	負担金	R7	予算	600	0		R7	予算		
		R8	予算	600	0		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	すべての市民が健康で生き生きと暮らせる街づくりの一環として、市民自らが健康づくりに主体的に取り組むための動機づけとして、健康相談、健康チェック、体力測定等で啓発普及を行う。
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	すべての市民が健康で生き生きと暮らせる街づくりの一環として、市民自らが健康づくりに主体的に取り組むための動機づけの場として、健康相談、健康チェック、体力測定等で啓発普及を行うために必要な経費を要求する。
----	---------	---